

平成29年度千葉市病院事業会計予算書

附 予算に関する説明書

平成29年度千葉市病院事業会計予算

(総則)

第1条 平成29年度千葉市病院事業会計の予算は、次に定めるところによる。

(業務の予定量)

第2条 業務の予定量は、次のとおりとする。

		(内訳)	青葉病院	海浜病院
(1) 病床数	667床		380床	287床
(2) 年間患者延数				
入院	182,195人		108,867人	73,328人
外来	361,795人		205,610人	156,185人
(3) 1日平均患者数				
入院	499人		298人	201人
外来	1,445人		843人	602人
(4) 主要な建設改良事業				
病院整備事業	174,400千円			
医療機器等購入	829,208千円			

(収益的収入及び支出)

第3条 収益的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。なお、運転資金に充てるため、一般会計から長期借入金711,196千円を借り入れる。

		収	入
第1款	病院事業収益		21,478,817千円
	第1項 医業収益		16,007,867千円
	第2項 医業外収益		5,466,350千円
	第3項 特別利益		4,600千円
		支	出
第1款	病院事業費用		23,343,637千円
	第1項 医業費用		22,359,367千円
	第2項 医業外費用		460,876千円
	第3項 特別損失		521,394千円
	第4項 予備費		2,000千円

(資本的収入及び支出)

第4条 資本的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。

		収	入	
第1款	資本的収入			3,152,679千円
第1項	企業債			1,002,000千円
第2項	出資金			1,205,443千円
第3項	借入金			945,236千円
		支	出	
第1款	資本的支出			3,152,679千円
第1項	建設改良費			1,405,183千円
第2項	企業債償還金			1,689,296千円
第3項	投資			58,200千円

(企業債)

第5条 起債の目的、限度額、起債の方法、利率及び償還の方法は、次のとおりと定める。

起債の目的	限度額	起債の方法	利 率	償 還 の 方 法
病 院 事 業 費	千円 1,002,000	普通貸借又は証券発行	9.0%以内 ただし、利率見直し方式で借り入れる資金について、利率の見直しを行った後においては、当該見直し後の利率とする。	起債年度より据置期間を含め30年以内に償還する。ただし、市財政の都合により据置期間及び償還期限を短縮し、もしくは繰上償還又は借換えをすることができる。 政府資金を借り入れる場合は、その融資条件による。

(一時借入金)

第6条 一時借入金の限度額は、5,000,000千円と定める。

(予定支出の各項の経費の金額の流用)

第7条 予定支出の各項の経費の金額を流用することができる場合は、次のとおりと定める。

- (1) 支払利息及び企業債取扱諸費並びに消費税及び地方消費税に不足が生じた場合における医業費用及び医業外費用の間の流用
- (2) 企業債償還金に不足が生じた場合における建設改良費及び企業債償還金の間の流用

(議会の議決を経なければ流用することのできない経費)

第8条 次に掲げる経費については、その経費の金額を、それ以外の経費の金額に流用し、又はそれ以外の経費をその経費の金額に流用する場合は、議会の議決を経なければならない。

- | | |
|---------------|--------------|
| (1) 職 員 給 与 費 | 12,158,626千円 |
| (2) 交 際 費 | 384千円 |

(他会計からの補助金)

第9条 病院事業の健全な財政運営に資するため、一般会計からこの会計へ補助を受ける金額は、266,742千円である。

(たな卸資産購入限度額)

第10条 たな卸資産の購入限度額は、4,194,474千円と定める。

(重要な資産の取得)

第11条 重要な資産の取得は、次のとおりとする。

取得する資産	種 類	名 称	数 量
	建 物	受水槽外改修工事 (海浜病院)	1
	器 械 備 品	ガンマカメラ核医学検査装置 (青葉病院)	1
		磁気共鳴断層撮影装置 (海浜病院)	1

平成29年2月17日 提出

千葉市長 熊谷俊人

平成29年度千葉市病院事業会計予算実施計画

収益的収入及び支出

収 入

款	項	目	予 定 額	備 考
1 病院事業収益			千円 21,478,817	
	1 医業収益		16,007,867	
		1 入院収益	11,416,503	入院患者診療料
		2 外来収益	4,198,152	外来患者診療料
		3 その他医業収益	380,712	室料差額収益他
		4 感染症医業収益	12,500	感染症患者診療料
	2 医業外収益		5,466,350	
		1 他会計補助金	266,742	一般会計補助金
		2 補助金	98,176	医療提供体制推進事業費補助金他
		3 他会計負担金	3,830,787	一般会計負担金
		4 長期前受金戻入	48,699	長期前受金収益化
		5 資本費繰入収益	1,073,220	一般会計出資金収益化
		6 その他医業外収益	148,726	駐車場使用料他
	3 特別利益		4,600	
		1 過年度損益修正益	4,600	

支 出

款	項	目	予 定 額	備 考
1 病院事業費用			千円 23,343,637	
	1 医業費用		22,359,367	
		1 給与費	11,727,232	職員給与費
		2 材料費	4,118,756	医薬材料費他
		3 経費	4,259,960	一般管理諸経費
		4 減価償却費	2,125,757	固定資産減価償却費
		5 資産減耗費	17,002	固定資産除却費他
		6 研究研修費	110,660	医師研修費他
		2 医業外費用	460,876	
		1 支払利息及び諸費	312,090	企業債利息他
		2 長期前払消費税	55,324	資産に係る控除対象外消費税額
		3 雑損失	79,462	
		4 消費税及び地方消費税	14,000	
		3 特別損失	521,394	
		1 過年度損益修正損	90,000	
		2 その他特別損失	431,394	会計基準変更時の差異による退職給付引当金繰入額
		4 予備費	2,000	
		1 予備費	2,000	

資本的収入及び支出

収 入

款	項	目	予 定 額	備 考
1 資 本 的 収 入			千円 3,152,679	
	1 企 業 債		1,002,000	
		1 企 業 債	1,002,000	建設改良事業等に対する企業債
	2 出 資 金		1,205,443	
		1 他 会 計 出 資 金	1,205,443	一般会計出資金
	3 借 入 金		945,236	
1 他 会 計 借 入 金		945,236	一般会計借入金	

支 出

款	項	目	予 定 額	備 考
1 資 本 的 支 出			千円 3,152,679	
	1 建 設 改 良 費		1,405,183	
		1 病 院 整 備 費	174,400	
		2 固 定 資 産 購 入 費	829,208	医療機器等購入費
		3 リ ー ス 資 産 購 入 費	401,575	ファイナンス・リース取引に係るリース料
	2 企 業 債 償 還 金		1,689,296	
		1 企 業 債 償 還 金	1,689,296	建設改良事業等に対する企業債元金償還金
	3 投 資		58,200	
1 長 期 貸 付 金		58,200	修学資金貸与金	

平成29年度千葉県病院事業予定キャッシュ・フロー計算書

（平成29年4月1日 から 平成30年3月31日 まで）

（単位 千円）

1 業務活動によるキャッシュ・フロー

医療材料の購入による支出	△ 4,055,369
人件費支出	△ 11,454,487
その他の事業支出	△ 4,350,031
消費税等支払額	△ 11,472
医業収入	15,843,200
一般会計からの繰入金による収入	4,097,529
補助金等収入	97,132
その他の収入	<u>150,713</u>
小計	317,215
利息の支払額	<u>△ 311,097</u>
業務活動によるキャッシュ・フロー	6,118

2 投資活動によるキャッシュ・フロー

有形固定資産の取得による支出	△ 1,057,703
貸付による支出	<u>△ 58,200</u>
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,115,903

3 財務活動によるキャッシュ・フロー

一時借入れによる収入	5,000,000
一時借入金の返済による支出	△ 5,650,000
建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	1,002,000
建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 1,689,296
建設改良費等の財源に充てるための他会計借入金による収入	945,236
その他の他会計借入金による収入	711,196
他会計からの出資による収入	1,205,443
リース債務の返済による支出	<u>△ 397,176</u>
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,127,403
資 金 増 加 額	17,618
資 金 期 首 残 高	<u>412,202</u>
資 金 期 末 残 高	429,820

給 与 費 明 細 書

1 総 括

区 分		職 員 数		給 与 費					法定福利費	合 計
		特 別 職	一 般 職	報 酬	給 料	賃 金	手 当	計		
		人	人	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
本 年 度	損益勘定 支弁職員	76	(8) 1,077	260,946	4,075,794	591,743	5,495,766	10,424,249	1,734,377	12,158,626
前 年 度	損益勘定 支弁職員	68	(12) 1,051	223,071	4,131,639	580,690	5,354,990	10,290,390	1,645,852	11,936,242
比 較	損益勘定 支弁職員	8	(△ 4) 26	37,875	△ 55,845	11,053	140,776	133,859	88,525	222,384

(注) 1 ()内は、短時間勤務職員の職員数(外数)を示す。

2 法定福利費は、法定福利費引当金に計上した当年度負担分(平成29年12月から平成30年3月まで)66,222千円を含む。

手 当 の 内 訳	区 分	管 理 職	初 任 給	扶 養	地 域	住 居	通 勤	特 殊 勤 務	時 間 外	休 日 勤 務	夜 間 勤 務	宿 日 直	管 理 職 員	期 末	勤 勉	退 職
		手 当	調 整 手 当	手 当	手 当	手 当	手 当	手 当	手 当	手 当	手 当	手 当	手 当	特 別 勤 務	手 当	手 当
		千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
本 年 度		45,210	385,215	69,174	643,414	102,151	96,326	204,361	740,487	148,346	94,924	171,799	3,856	1,083,497	723,898	983,108
前 年 度		43,645	377,406	71,220	651,636	106,362	104,851	176,085	760,420	135,682	89,268	174,908	4,536	1,076,313	677,726	904,932
比 較		1,565	7,809	△ 2,046	△ 8,222	△ 4,211	△ 8,525	28,276	△ 19,933	12,664	5,656	△ 3,109	△ 680	7,184	46,172	78,176

(注) 1 期末手当及び勤勉手当は、賞与引当金繰入額として計上した当年度負担分(平成29年12月から平成30年3月まで)353,540千円を含む。

2 退職給付費は、特別損失に計上した431,394千円を含む。

2 給料及び手当の増減額の明細

区 分	増減額	増減事由別内訳	説 明	備 考
給 料	千円 △ 56,795	千円 給与改定に伴う増減分 △ 42,410	千円 1 給与改定分 △ 42,410	平成28年度 給与改定の状況 給料の改定率 △ 1.6% 適用時期 平成28年12月1日
		昇給に伴う増加分 76,130		
		その他の増減分 △ 90,515	1 給料の減額率変更による増 13,140 2 その他 △ 103,655	1 減額率変更 0%～6%(平成28年4月より実施) 減額率変更 0%～5%(平成29年4月より実施) 2 人員増減・職員の新陳代謝等
手 当	139,707	給与改定等に伴う増減分 2,798	1 給与改定分 △ 2,357 2 制度改正分 5,155	1 平成28年度 給与改定の状況 給料の改定率 △ 1.6% 勤勉手当の月数増(+0.1月) 管理職手当の改定 適用時期 平成28年12月1日 2 平成29年度 制度改正の状況 扶養手当の改定 適用時期 平成29年4月1日
		その他の増減分 136,909	1 退職手当 77,849 2 その他 59,060	1 退職者数の増 2 人員増減・職員の新陳代謝等

3 給料及び手当の状況

(1) 職員1人当たり給与

区 分		医 師 (医療職(1))	医療技術員 (医療職(2))	看護職員 (医療職(3))	行 政 職	技能労務職
平成28年10月1日現在	平均給料月額(円)	482,907	289,369	285,736	273,858	375,456
	平均給与月額(円)	1,169,916	461,733	382,958	442,855	489,956
	平均年齢(歳.月)	43.2	36.8	36.0	40.2	52.9
平成27年10月1日現在	平均給料月額(円)	488,093	289,383	290,489	287,712	376,521
	平均給与月額(円)	1,191,534	465,314	382,958	466,918	514,857
	平均年齢(歳.月)	44.0	36.1	36.7	40.1	51.9

(2) 初任給

区 分		医 師 (医療職(1))	医療技術員 (医療職(2))	看護職員 (医療職(3))	行 政 職	技能労務職
		円	円	円	円	円
高	校 卒				144,000	136,200
短	大 卒		(短大3卒)		157,700	~
			172,200	203,200		
大	学 卒	283,400	184,500	214,200	177,200	199,600
一 般 会 計 の 制 度	高	円	円	円	円	円
	校 卒				144,000	136,200
	短		(短大3卒)		157,700	~
	大 卒		172,200	203,200		
	大	283,400	184,500	214,200	177,200	199,600
	学 卒					

(3) 級別職員数

区 分	級	医 師 (医療職(1))		医療技術員 (医療職(2))		看護職員 (医療職(3))		行 政 職		技能労務職	
		職員数	構成比	職員数	構成比	職員数	構成比	職員数	構成比	職員数	構成比
		人	%	人	%	人	%	人	%	人	%
平成28年10月1日現在	8 級							1	1.1		
	7 級										
	6 級			2	1.2	3	0.4	8	8.6		
	5 級			6	3.4	10	1.5	3	3.2		
	4 級	2	1.4	18	10.3	25	3.7	11	11.8		
	3 級	9	6.3	(5) 48	(100.0) 27.6	(3) 324	(100.0) 47.4	(1) 27	(100.0) 29.1	(1) 5	(100.0) 83.3
	2 級	105	74.0	96	55.2	251	36.8	24	25.8	1	16.7
	1 級	26	18.3	4	2.3	70	10.2	19	20.4		
	計	142	100.0	(5) 174	(100.0) 100.0	(3) 683	(100.0) 100.0	(1) 93	(100.0) 100.0	(1) 6	(100.0) 100.0
平成27年10月1日現在	8 級										
	7 級							1	1.2		
	6 級					2	0.3	7	8.5		
	5 級			6	1.7	11	1.7	3	3.7		
	4 級	2	1.4	18	16.2	25	3.9	13	15.9		
	3 級	10	7.2	(5) 46	(100.0) 44.5	(4) 316	(100.0) 49.4	(1) 26	(100.0) 31.7	(2) 5	(100.0) 83.3
	2 級	105	75.0	92	34.2	226	35.3	18	21.9	1	16.7
	1 級	23	16.4	3	3.4	60	9.4	14	17.1		
	計	140	100.0	(5) 165	(100.0) 100.0	(4) 640	(100.0) 100.0	(1) 82	(100.0) 100.0	(2) 6	(100.0) 100.0

(注) ()内は、短時間勤務職員の職員数 (外数) を示す。

(級別の標準的な職務内容)

区 分		4 級	3 級	2 級	1 級
医療職 (1)	医 師	院 長	副 院 長 診 療 局 長 室 長	科 統 括 部 長 科 部 長 科 長 主 任 医 長 医 長	医 師

区 分		6 級	5 級	4 級	3 級	2 級	1 級
医療職 (2)	医療技術員	薬 剤 部 長	診 療 放 射 線 技 師 長 臨 床 検 査 技 師 長 副 薬 剤 部 長	科 主 長 主 査 室 副 査 室 長 査 補 長	主 任 技 師	技 師	技 師

区 分		6 級	5 級	4 級	3 級	2 級	1 級
医療職 (3)	看 護 職 員	看 護 部 長 室 長	副 看 護 部 長 副 医 療 安 全 室 長	看 護 師 長 副 室 長	主 任 看 護 師 主 任 助 産 師 看 護 師 助 産 師	看 護 師 助 産 師	看 護 師 助 産 師

区 分		8 級	7 級	6 級	5 級	4 級	3 級	2 級	1 級
行 政 職	次 長			課 長 事 務 長 総 括 主 幹	課 長 補 佐 事 務 長 補 佐	主 査 主 査 補	主 任 主 事 主 任 技 師	主 技 師 社 会 福 祉 士 精 神 保 健 福 祉 士 診 療 情 報 管 理 士	主 事 診 療 情 報 管 理 士 介 護 福 祉 士

区 分		4 級	3 級	2 級	1 級
技 能 労 務 職			看 護 補 助 主 任 技 能 主 任	技 能 員	

(4) 昇給

区 分		合 計	医 師	医療技術員	看護職員	行 政 職	技能労務職	
本 年 度	職 員 数 (A) (人)	1,098	142	174	683	93	6	
	昇給に係る職員数 (B) (人)	1,013	112	151	655	90	5	
	号 給 数 別 内 訳	1号給 (人)	8	3	2	3	0	0
		2号給 (人)	2	0	0	1	1	0
		3号給 (人)	9	0	1	3	5	0
		4号給 (人)	713	109	120	424	56	4
		5号給 (人)	0	0	0	0	0	0
		6号給 (人)	280	0	28	224	27	1
		7号給 (人)	0	0	0	0	0	0
		8号給 (人)	1	0	0	0	1	0
比 率 (B) / (A) (%)	92.3	78.9	86.8	95.9	96.8	83.3		

(5) 特殊勤務手当

区 分	全 職 種	医 師	医療技術員	看護職員	行 政 職	技能労務職
給 料 総 額 に 対 す る 比 率 (%)	4.53	1.74	1.09	6.90	1.09	0.00
支 給 対 象 職 員 の 比 率 (%) (平成28年10月1日現在)	56.9	12.0	42.5	76.6	11.8	0.0
支給対象職員1人当たり平均支給月額 (円)	24,775	70,118	7,391	25,751	25,218	0
代 表 的 な 特 殊 勤 務 手 当 の 名 称	保健衛生事務手当、夜間看護手当、電気主任技術者業務手当、分べん業務手当					

(6) 期末手当・勤勉手当

区 分	支 給 期 別 支 給 率		支 給 率 計	職 制 上 の 段 階、 職 務 の 級 等 に よ る 加 算 措 置	備 考
	6 月	12 月			
本 年 度	(1.025) 2.025	(1.225) 2.275	(2.25) 4.3	有	
前 年 度	(1.0) 1.975	(1.2) 2.225	(2.20) 4.20	有	
一般会計の制度	(1.025) 2.025	(1.225) 2.275	(2.25) 4.3	有	

(注) ()内は、再任用職員の支給率を示す。

(7) 定年退職及び勸奨退職に係る退職手当

区 分	20年勤続の者 (月分)	25年勤続の者 (月分)	35年勤続の者 (月分)	最 高 限 度 (月分)	その他の加算措置等	備 考
支 給 率 等	25.55625	34.5825	49.59	49.59	定年前早期退職 特例措置 (2%~45%加算)	
一般会計の制度 (支給率等)	25.55625	34.5825	49.59	49.59	定年前早期退職 特例措置 (2%~45%加算)	

(8) その他の手当

区 分	一般会計の 制度との異同	差 異 の 内 容
扶 養 手 当	同 じ	
地 域 手 当	同 じ	
住 居 手 当	同 じ	
通 勤 手 当	同 じ	

債務負担行為に関する調書

事 項	限 度 額	前年度末までの 支払義務発生（見込）額		当該年度以降の 支払義務発生予定額		左 の 財 源 内 訳		
		期 間	金 額	期 間	金 額	国庫補助金	企 業 債	そ の 他
第 3 世 代 病 院 情 報 シ ス テ ム 更 新 (平成27年度分)	千円 1,694,433 千円に消費税及び地方消費税を加算した額の範囲内	平成28年度	千円 335,016		千円	千円	千円	千円 335,016
				平成29年度	365,472			365,472
				平成30年度 ┆ 平成33年度	限度額に同じ			全 額
総 合 維 持 管 理 (平成27年度分)	千円 1,554,000 千円に消費税及び地方消費税を加算した額の範囲内	平成28年度	421,314					421,314
				平成29年度	421,314			421,314
				平成30年度	限度額に同じ			全 額

平成29年度千葉市病院事業予定貸借対照表

(平成30年3月31日)

(単位 千円)

資 産 の 部

1 固 定 資 産

(1) 有 形 固 定 資 産

ア 土 地		4,767,329
イ 建 物	29,089,444	
減価償却累計額	<u>△ 17,985,040</u>	11,104,404
ウ 構 築 物	612,137	
減価償却累計額	<u>△ 514,053</u>	98,084
エ 器 械 備 品	12,137,065	
減価償却累計額	<u>△ 8,855,017</u>	3,282,048
オ 車 両	42,620	
減価償却累計額	<u>△ 13,666</u>	28,954
カ リース資産	1,012,109	
減価償却累計額	<u>△ 398,604</u>	613,505
キ その他有形固定資産	1,117,437	
減価償却累計額	<u>△ 774,903</u>	342,534
有形固定資産合計		20,236,858

(2) 無形固定資産			
ア 電話加入権	2,245		
イ リース資産	632,364		
ウ その他無形固定資産	<u>129,240</u>		
無形固定資産合計		763,849	
(3) 投資その他の資産			
ア 長期貸付金	174,350		
イ 長期前払消費税	276,620		
ウ その他投資	<u>3,334</u>		
投資その他の資産合計		<u>454,304</u>	
固定資産合計			21,455,011
2 流動資産			
(1) 現金預金		429,820	
(2) 未収金	2,533,047		
貸倒引当金	<u>△ 21,986</u>	2,511,061	
(3) 貯蔵品		82,746	
(4) 前払費用		12,758	

(5) その他流動資産		<u>2,000</u>	
流動資産合計			<u>3,038,385</u>
資産合計			<u><u>24,493,396</u></u>

負債の部

3 固定負債

(1) 企業債

ア 建設改良費等の財源に
充てるための企業債 18,479,240

イ その他の企業債 6,000

企業債合計 18,485,240

(2) 他会計借入金

ア 建設改良費等の財源に
充てるための長期借入金 945,236

イ その他の長期借入金 711,196

他会計借入金合計 1,656,432

(3) リース債務 894,733

(4) 引当金

ア 退職給付引当金 2,005,344

引当金合計 2,005,344

固定負債合計 23,041,749

4	流動負債		
(1)	一時借入金		500,000
(2)	企業債		
ア	建設改良費等の財源に 充てるための企業債	<u>1,730,565</u>	
	企業債合計		1,730,565
(3)	リース債務		401,118
(4)	未払金		2,188,367
(5)	前受金		552
(6)	引当金		
ア	賞与引当金	353,540	
イ	法定福利費引当金	<u>66,222</u>	
	引当金合計		419,762
(7)	その他流動負債		<u>112,118</u>
	流動負債合計		5,352,482
5	繰延収益		
	長期前受金		6,879,948
	収益化累計額		<u>△ 6,466,932</u>
	繰延収益合計		<u>413,016</u>
	負債合計		28,807,247

資 本 の 部

6	資 本 金			3,727,615
7	剰 余 金			
	(1) 資 本 剰 余 金			
	ア 寄 附 金	45,961		
	イ その他資本剰余金	<u>1,020,921</u>		
	資本剰余金合計		1,066,882	
	(2) 利 益 剰 余 金			
	ア 当年度未処理欠損金	<u>△ 9,108,348</u>		
	利益剰余金合計		<u>△ 9,108,348</u>	
	剰 余 金 合 計			<u>△ 8,041,466</u>
	資 本 合 計			<u>△ 4,313,851</u>
	負 債 資 本 合 計			<u><u>24,493,396</u></u>

注 記

1 重要な会計方針

(1) 資産の評価基準及び評価方法（減損会計に係るものを除く。）

ア たな卸資産の評価基準及び評価方法

- ・ 貯蔵品 先入先出法による原価法

(2) 固定資産の減価償却の方法

ア 有形固定資産（リース資産を除く。）

- ・ 減価償却の方法 定額法

- ・ 主な耐用年数 建物 3～50年
構築物 8～50年
器械備品 2～20年
その他 6～15年

イ 無形固定資産（リース資産を除く。）

- ・ 減価償却の方法 定額法

- ・ 主な耐用年数 その他無形固定資産
ソフトウェア 5年

ウ リース資産

- ・ 所有権移転ファイナンス・リース取引に係るリース資産

自己所有の固定資産に適用する減価償却方法と同一の方法による。

- ・ 所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産

リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法による。

(3) 引当金の計上方法

ア 退職給付引当金

職員の退職手当の支給に備えるため、当年度末の退職手当の期末要支給額（一般会計が負担すると見込まれる額1,624,492千円を除く。）に相当する額を計上している。

なお、会計基準変更時の差異2,156,971千円（一般会計が負担すると見込まれる額1,437,981千円を除く。）については、平成26年度から5年間で均等額を費用処理している。

イ 賞与引当金及び法定福利費引当金

職員の期末・勤勉手当の支給及びこれに係る法定福利費の支払に備えるため、当年度末における支給（支払）見込額に基づき、当年度の負担に属する額（12月から3月までの4か月分の額。ただし、一般会計が負担すると見込まれる額279,841千円を除く。）を計上している。

ウ 貸倒引当金

債権の貸倒れによる損失に備えるため、貸倒実績率等による回収不能見込額を計上している。

(4) 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。

なお、控除対象外消費税等については、当年度の費用として処理している。ただし、平成26年3月31日において繰延勘定として整理されていた控除対象外消費税額は、平成26年4月1日以後、長期前払消費税勘定をもって固定資産に整理し、従前の例により平成15年度から20年間で均等額を償却している。

2 予定キャッシュ・フロー計算書等

(1) 重要な非資金取引

当年度、新たに計上するファイナンス・リース取引に係る資産及び負債の額はそれぞれ39,000千円、42,120千円である。

3 予定貸借対照表等

(1) 企業債の償還に係る他会計の負担

貸借対照表に計上されている企業債（当年度末日の翌日から起算して1年以内に償還予定のものも含む。）のうち、一般会計が負担すると見込まれる額は13,896,571千円である。

4 セグメント情報の開示

(1) 報告セグメントの概要

千葉市病院事業では、青葉病院及び海浜病院を運営しており、各病院の診療機能に特化した医療サービスを提供していることから、青葉病院及び海浜病院の2つを報告セグメントとしている。報告セグメントは、千葉市病院事業の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、予算の策定及び業績の評価のために、定期的に検討される対象となっているものである。

なお、各報告セグメントに属する事業の内容は以下のとおりである。

報告セグメント	事業の内容
青葉病院	在宅医療後方支援、感染症医療、血液疾患、児童精神、緩和ケア等の診療業務
海浜病院	地域周産期母子医療センター、小児医療、がん等の診療業務

(2) 報告セグメントごとの医業収益等（平成29年4月1日から平成30年3月31日まで）（単位 千円）

	青葉病院	海浜病院	小計	調整額	合計
医業収益	8,821,654	7,168,510	15,990,164		15,990,164
医業費用	11,921,960	9,808,320	21,730,280		21,730,280
医業損益	△ 3,100,306	△ 2,639,810	△ 5,740,116		△ 5,740,116
経常損益	△ 566,187	△ 783,226	△ 1,349,413		△ 1,349,413
セグメント資産	17,226,417	5,684,754	22,911,171	1,582,225	24,493,396
セグメント負債	20,282,032	7,018,349	27,300,381	1,506,866	28,807,247
その他の項目					
他会計繰入金	4,166,119	2,793,285	6,959,404		6,959,404
減価償却費	1,278,931	846,826	2,125,757		2,125,757
支払利息及び企業債取扱諸費	291,474	20,586	312,060		312,060
特別利益	1,741	2,800	4,541		4,541
特別損失	247,269	274,125	521,394		521,394
有形・無形固定資産増加額	346,296	582,970	929,266		929,266

(注) 1 他会計繰入金は、医業外収益における一般会計補助金及び一般会計負担金、資本金収入における一般会計出資金、並びに一般会計借入金(長期借入金)の合計額である。

2 調整額は、各報告セグメントに配分していない経営企画課、管理課の資産及び負債であり、そのうち資産の主なものは現金預金である。

5 減損損失

(1) グルーピングの方法

千葉県病院事業において使用している固定資産については、各病院単位で概ね独立したキャッシュ・フローを生成していることから、青葉病院及び海浜病院の2つの資産グループとしている。

ただし、処分・廃止予定の資産及び遊休資産については、個々の物件ごとにグルーピングしている。

(2) 減損の兆候について

当年度において、以下の資産グループについて減損の兆候を認識している。

用 途	資産の種類	場 所	帳簿価額
青 葉 病 院	建物、器械備品他	千葉市中央区青葉町1 2 7 3 番地 2	15,518,949千円
海 浜 病 院	建物、器械備品他	千葉市美浜区磯辺3丁目3 1 番 1 号	5,659,442千円

上記資産グループの業務活動から生じる損益が継続してマイナスとなる見込みであるため、減損の兆候が生じている。

6 リース契約により使用する固定資産

(1) オペレーティング・リース取引に係る未経過リース料相当額

1年内	37,320千円
1年超	164,377千円
計	201,697千円

7 その他の注記

(1) 引当金の目的使用による取崩し

ア 退職給付引当金

当年度において、退職手当として266,742千円（一般会計が負担すると見込まれる額177,828千円を除く。）を支給するため、退職給付引当金266,742千円を取り崩している。

イ 賞与引当金

当年度において、期末・勤勉手当として324,308千円（一般会計が負担すると見込まれる額216,205千円を除く。）を支給するため、賞与引当金324,308千円を取り崩している。

ウ 法定福利費引当金

当年度において、期末・勤勉手当に係る法定福利費として60,543千円（一般会計が負担すると見込まれる額40,362千円を除く。）を支払うため、法定福利費引当金60,543千円を取り崩している。

エ 貸倒引当金

当年度において、債権の貸倒れによる損失として8,000千円を貸倒処理する見込みのため、貸倒引当金8,000千円を取り崩している。

(2) 国又は地方公共団体との貸借取引

海浜病院の敷地は、千葉県から無償貸与を受けている。

平成28年度千葉市病院事業予定損益計算書

(平成28年4月1日 から 平成29年3月31日 まで)

(単位 千円)

1	医 業 収 益		
	(1) 入 院 収 益	10,631,661	
	(2) 外 来 収 益	3,909,723	
	(3) その 他 医 業 収 益	357,365	
	(4) 感 染 症 医 業 収 益	<u>12,500</u>	14,911,249
2	医 業 費 用		
	(1) 給 与 費	10,739,796	
	(2) 材 料 費	3,345,869	
	(3) 経 費	3,914,581	
	(4) 減 価 償 却 費	1,989,154	
	(5) 資 産 減 耗 費	18,617	
	(6) 研 究 研 修 費	<u>98,278</u>	<u>20,106,295</u>
	医 業 損 失		5,195,046
3	医 業 外 収 益		
	(1) 他 会 計 補 助 金	230,673	
	(2) 補 助 金	93,563	

(3) 他会計負担金	3,170,327		
(4) 長期前受金戻入	48,699		
(5) 資本費繰入収益	810,554		
(6) その他医業外収益	<u>106,728</u>	4,460,544	
4 医業外費用			
(1) 支払利息及び企業債取扱諸費	317,601		
(2) 長期前払消費税勘定償却	55,324		
(3) 繰延勘定償却	5,124		
(4) 雑損失	<u>795,335</u>	<u>1,173,384</u>	<u>3,287,160</u>
経常損失			1,907,886
5 特別利益			
(1) 過年度損益修正益	<u>4,541</u>	4,541	
6 特別損失			
(1) 過年度損益修正損	90,000		
(2) その他特別損失	<u>431,394</u>	<u>521,394</u>	<u>△ 516,853</u>
当年度純損失			2,424,739
前年度繰越欠損金			<u>4,817,343</u>
当年度未処理欠損金			<u><u>7,242,082</u></u>

平成28年度千葉市病院事業予定貸借対照表

(平成29年3月31日)

(単位 千円)

資 産 の 部

1 固 定 資 産

(1) 有 形 固 定 資 産

ア 土 地		4,767,329
イ 建 物	28,927,963	
減価償却累計額	<u>△ 16,990,035</u>	11,937,928
ウ 構 築 物	612,137	
減価償却累計額	<u>△ 506,551</u>	105,586
エ 器 械 備 品	11,386,280	
減価償却累計額	<u>△ 8,174,559</u>	3,211,721
オ 車 両	42,620	
減価償却累計額	<u>△ 7,239</u>	35,381
カ リース資産	973,109	
減価償却累計額	<u>△ 229,506</u>	743,603
キ その他有形固定資産	1,117,437	
減価償却累計額	<u>△ 755,565</u>	<u>361,872</u>
有形固定資産合計		21,163,420

(2) 無形固定資産			
ア 電話加入権		2,245	
イ リース資産		837,212	
ウ その他無形固定資産		<u>172,320</u>	
無形固定資産合計			1,011,777
(3) 投資その他の資産			
ア 長期貸付金	149,750		
貸倒引当金	<u>△ 16,800</u>	132,950	
イ 長期前払消費税		331,944	
ウ その他投資		<u>3,334</u>	
投資その他の資産合計			<u>468,228</u>
固定資産合計			22,643,425
2 流動資産			
(1) 現金預金			412,202
(2) 未収金		2,462,722	
貸倒引当金		<u>△ 23,286</u>	2,439,436
(3) 貯蔵品			82,748
(4) 前払費用			12,758

(5) その他流動資産		<u>2,000</u>	
流動資産合計			<u>2,949,144</u>
資産合計			<u><u>25,592,569</u></u>

負債の部

3 固定負債			
(1) 企業債			
ア 建設改良費等の財源に 充てるための企業債	19,207,805		
イ その他の企業債	<u>6,000</u>		
企業債合計		19,213,805	
(2) リース債務		1,262,641	
(3) 引当金			
ア 退職給付引当金	<u>1,466,807</u>		
引当金合計		<u>1,466,807</u>	
固定負債合計			21,943,253
4 流動負債			
(1) 一時借入金		1,150,000	

(2) 企 業 債			
ア 建設改良費等の財源に 充てるための企業債	<u>1,689,296</u>		
企 業 債 合 計		1,689,296	
(3) リ ー ス 債 務		392,663	
(4) 未 払 金		2,038,747	
(5) 前 受 金		552	
(6) 引 当 金			
ア 賞 与 引 当 金	324,308		
イ 法定福利費引当金	<u>60,543</u>		
引 当 金 合 計		384,851	
(7) その他流動負債		<u>112,118</u>	
流 動 負 債 合 計			5,768,227
5 繰 延 収 益			
長 期 前 受 金		5,807,547	
収 益 化 累 計 額		<u>△ 5,345,832</u>	
繰 延 収 益 合 計			<u>461,715</u>
負 債 合 計			28,173,195

資 本 の 部

6	資 本 金			3,727,615
7	剰 余 金			
	(1) 資 本 剰 余 金			
	ア 寄 附 金	45,961		
	イ その他資本剰余金	<u>887,880</u>		
	資本剰余金合計		933,841	
	(2) 利 益 剰 余 金			
	ア 当年度未処理欠損金	<u>△ 7,242,082</u>		
	利益剰余金合計		<u>△ 7,242,082</u>	
	剰 余 金 合 計			<u>△ 6,308,241</u>
	資 本 合 計			<u>△ 2,580,626</u>
	負 債 資 本 合 計			<u><u>25,592,569</u></u>

注 記

1 重要な会計方針

(1) 資産の評価基準及び評価方法（減損会計に係るものを除く。）

ア たな卸資産の評価基準及び評価方法

・貯蔵品 先入先出法による原価法

(2) 固定資産の減価償却の方法

ア 有形固定資産（リース資産を除く。）

・減価償却の方法 定額法

・主な耐用年数 建物 3～50年

構築物 8～50年

器械備品 2～20年

その他 6～15年

イ 無形固定資産（リース資産を除く。）

・減価償却の方法 定額法

・主な耐用年数 その他無形固定資産

ソフトウェア 5年

ウ リース資産

・所有権移転ファイナンス・リース取引に係るリース資産

自己所有の固定資産に適用する減価償却方法と同一の方法による。

・所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産

リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法による。

(3) 引当金の計上方法

ア 退職給付引当金

職員の退職手当の支給に備えるため、当年度末の退職手当の期末要支給額（一般会計が負担すると見込まれる額1,553,063千円を除く。）に相当する額を計上している。

なお、会計基準変更時の差異2,156,971千円（一般会計が負担すると見込まれる額1,437,981千円を除く。）については、平成26年度から5年間で均等額を費用処理している。

イ 賞与引当金及び法定福利費引当金

職員の期末・勤勉手当の支給及びこれに係る法定福利費の支払に備えるため、当年度末における支給（支払）見込額に基づき、当年度の負担に属する額（12月から3月までの4か月分の額。ただし、一般会計が負担すると見込まれる額256,567千円を除く。）を計上している。

ウ 貸倒引当金

債権の貸倒れによる損失に備えるため、貸倒実績率等による回収不能見込額を計上している。

(4) 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。

なお、控除対象外消費税等については、当年度の費用として処理している。ただし、平成26年3月31日において繰延勘定として整理されていた控除対象外消費税額は、平成26年4月1日以後、長期前払消費税勘定をもって固定資産に整理し、従前の例により平成15年度から20年間で均等額を償却している。

2 予定貸借対照表等

(1) 企業債の償還に係る他会計の負担

貸借対照表に計上されている企業債（当年度末日の翌日から起算して1年以内に償還予定のものも含む。）のうち、一般会計が負担すると見込まれる額は14,023,404千円である。

3 セグメント情報の開示

(1) 報告セグメントの概要

千葉市病院事業では、青葉病院及び海浜病院を運営しており、各病院の診療機能に特化した医療サービスを提供していることから、青葉病院及び海浜病院の2つを報告セグメントとしている。報告セグメントは、千葉市病院事業の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、予算の策定及び業績の評価のために、定期的に検討される対象となっているものである。

なお、各報告セグメントに属する事業の内容は以下のとおりである。

報告セグメント	事業の内容
青葉病院	在宅医療後方支援、感染症医療、血液疾患、児童精神、緩和ケア等の診療業務
海浜病院	地域周産期母子医療センター、小児医療、がん等の診療業務

(2) 報告セグメントごとの医業収益等 (平成28年4月1日から平成29年3月31日まで) (単位 千円)

	青葉病院	海浜病院	小計	調整額	合計
医業収益	8,729,003	6,182,246	14,911,249		14,911,249
医業費用	11,279,000	8,827,295	20,106,295		20,106,295
医業損益	△ 2,549,997	△ 2,645,049	△ 5,195,046		△ 5,195,046
経常損益	△ 586,096	△ 1,321,790	△ 1,907,886		△ 1,907,886
セグメント資産	17,850,183	5,965,693	23,815,876	1,776,693	25,592,569
セグメント負債	20,411,855	6,393,102	26,804,957	1,368,238	28,173,195
その他の項目					
他会計繰入金	2,737,775	1,601,179	4,338,954		4,338,954
減価償却費	1,193,159	795,995	1,989,154		1,989,154
支払利息及び企業債取扱諸費	304,039	13,562	317,601		317,601
特別利益	1,741	2,800	4,541		4,541
特別損失	247,880	273,514	521,394		521,394
有形・無形固定資産増加額	495,107	2,198,941	2,694,048	9,036	2,703,084

(注) 1 他会計繰入金は、医業外収益における一般会計補助金及び一般会計負担金並びに資本的収入における一般会計出資金の合計額である。

2 調整額は、各報告セグメントに配分していない経営企画課、管理課の資産及び負債であり、そのうち資産の主なものは現金預金である。

4 減損損失

(1) グルーピングの方法

千葉市病院事業において使用している固定資産については、各病院単位で概ね独立したキャッシュ・フローを生成していることから、青葉病院及び海浜病院の2つの資産グループとしている。

ただし、処分・廃止予定の資産及び遊休資産については、個々の物件ごとにグルーピングしている。

(2) 減損の兆候について

当年度において、以下の資産グループについて減損の兆候を認識している。

用 途	資産の種類	場 所	帳簿価額
海 浜 病 院	建物、器械備品他	千葉県美浜区磯辺3丁目31番1号	5,895,123千円

上記資産グループの業務活動から生じる損益が継続してマイナスとなる見込みであるため、減損の兆候が生じている。

5 リース契約により使用する固定資産

(1) オペレーティング・リース取引に係る未経過リース料相当額

1年内	35,197千円
1年超	191,430千円
計	226,627千円

6 その他の注記

(1) 引当金の目的使用による取崩し

ア 退職給付引当金

当年度において、退職手当として188,544千円（一般会計が負担すると見込まれる額125,696千円を除く。）を支給するため、退職給付引当金188,544千円を取り崩している。

イ 賞与引当金

当年度において、期末・勤勉手当として302,350千円（一般会計が負担すると見込まれる額201,567千円を除く。）を支給するため、賞与引当金302,350千円を取り崩している。

ウ 法定福利費引当金

当年度において、期末・勤勉手当に係る法定福利費として53,010千円（一般会計が負担すると見込まれる額35,340千円を除く。）を支払うため、法定福利費引当金53,010千円を取り崩している。

エ 貸倒引当金

当年度において、債権の貸倒れによる損失として8,000千円を貸倒処理する見込みのため、貸倒引当金8,000千円を取り崩している。

(2) 国又は地方公共団体との貸借取引

海浜病院の敷地は、千葉県から無償貸与を受けている。

予算実施計画内訳書

収益的収入及び支出

収 入

款 項	目	本年度予定額 千円	前年度予定額 千円	比較増減(△) 千円	節		説 明	施設別内訳	
					区 分	金 額 千円		青葉病院	海浜病院
								千円	千円
1 病院事業収益		21,478,817	22,323,046	△ 844,229				12,098,401	9,380,416
1 医業収益		16,007,867	18,680,754	△ 2,672,887				8,834,471	7,173,396
	1 入院収益	11,416,503	14,014,616	△ 2,598,113	入院収益	11,416,503	入院患者延数 181,945人	6,337,000	5,079,503
	2 外来収益	4,198,152	4,285,555	△ 87,403	外来収益	4,198,152	外来患者延数 361,795人	2,250,052	1,948,100
	3 その他 医業収益	380,712	368,083	12,629				234,919	145,793
					室料差額 収 益	161,688		129,029	32,659
					公衆衛生 活動収益	7,579	予防接種料	3,052	4,527
					医療相談 収 益	105,479	個人健康診断料他	46,127	59,352
					その他 医業収益	105,966	文書料 74,293千円 治療材料代 29,044千円 小児用品使用料 2,629千円	56,711	49,255
	4 感染症 医業収益	12,500	12,500	0	感染症 医業収益	12,500	感染症患者延数 250人	12,500	0

2 医業外収益		5,466,350	3,641,692	1,824,658				3,262,130	2,204,220
1 他会計補助金		266,742	230,673	36,069	一般会計補助金	266,742		133,336	133,406
2 補助金		98,176	70,439	27,737				13,504	84,672
					医療提供体制推進事業費補助金	81,083		2,236	78,847
					医師臨床研修費補助金	17,093		11,268	5,825
3 他会計負債		3,830,787	3,170,327	660,460	一般会計負担金	3,830,787		2,352,992	1,477,795
4 長期前受金戻		48,699	56,786	△ 8,087	長期前受金戻	48,699		7,198	41,501
5 資本費繰入収益		1,073,220		1,073,220	長期前受金戻	1,073,220		650,493	422,727
6 その他医業外収益		148,726	113,466	35,260	その他医業外収益	148,726	駐車場使用料 40,102千円 看護師等住宅使用料 19,260千円 院内保育所保育料 7,591千円 貸付料他 81,773千円	104,607	44,119
△ 受取利息金配当		-	1	△ 1	貸付金利息	-		-	-
3 特別利益		4,600	600	4,000				1,800	2,800
1 過年度損益修正		4,600	600	4,000	過年度損益修正益	4,600		1,800	2,800
合 計		21,478,817	22,323,046	△ 844,229				12,098,401	9,380,416

支 出

款 項	目	本年度予定額 千円	前年度予定額 千円	比較増減(△) 千円	節		説 明	施設別内訳	
					区 分	金 額 千円		青葉病院	海浜病院
								千円	千円
1 病院事業費用		23,343,637	23,162,191	181,446				12,907,253	10,436,384
1 医業費用		22,359,367	22,110,772	248,595				12,271,070	10,088,297
	1 給 与 費	11,727,232	11,504,848	222,384				6,278,438	5,448,794
					給 料	4,075,794		2,138,900	1,936,894
					(医 師 給)	873,357	医師	148人	
					(看 護 師 給)	2,255,479	看護師	660人	
					(医療技術員給)	606,182	医療技術員	172人	
					(事 務 員 給)	314,092	事務員	91人	
					(技 能 員 給)	26,684	技能員	6人	
							計	1,077人	
							(病院事業管理者	1人)	
							(短時間勤務職員	8人)	
					手 当	4,159,118	管理職手当	45,210千円	2,265,392
					(医 師 給)	1,527,465	初任給調整手当	385,215千円	1,893,726
					(看 護 師 給)	1,864,898	扶養手当	69,174千円	
					(医療技術員給)	472,642	地域手当	643,414千円	
					(事 務 員 給)	278,228	住居手当	102,151千円	

				(技能員給)	15,885	通勤手当 96,326千円 特殊勤務手当 204,361千円 時間外勤務手当 740,487千円 休日勤務手当 148,346千円 夜間勤務手当 94,924千円 宿日直手当 171,799千円 管理職員特別勤務手当 3,856千円 期末手当 876,655千円 勤勉手当 577,200千円		
				賞与引当金繰入額	353,540	期末勤勉手当に係る引当金	185,120	168,420
				賃金	591,743	非常勤看護師他雇上料	330,223	261,520
				報酬	260,946	非常勤事務員報酬等	149,765	111,181
				法定福利費	1,734,377	職員共済組合負担金他	937,664	796,713
				退職給付費	551,714	退職手当に係る引当金等	271,374	280,340
	2 材料費	4,118,756	4,220,509	△ 101,753			2,553,714	1,565,042
				薬品費	2,492,244	内用薬 322,172千円 外用薬 68,820千円 注射薬 1,748,536千円 検査薬 63,911千円 血液 288,805千円	1,661,486	830,758

款 項	目	本年度予定額 千円	前年度予定額 千円	比較増減(△) 千円	節		説 明	施設別内訳	
					区 分	金 額 千円		青葉病院	海浜病院
								千円	千円
					診療材料費	1,607,768	診療材料及び診療用具費	883,684	724,084
					給食材料費	3,774	給食用具費	1,774	2,000
					医療消耗 備 品 費	14,970	診療備品及び用具費	6,770	8,200
	3 経 費	4,259,960	4,540,610	△ 280,650				2,082,759	2,177,201
					報 償 費	420,308	臨時医師等報償費	119,891	300,417
					旅費交通費	1,928	職員普通旅費	799	1,129
					職員被服費	23,148	職員貸与被服費	15,314	7,834
					消 耗 品 費	84,354	文具消耗器材等消耗品費	57,755	26,599
					消耗備品費	12,242	事務用及び管理用備品費	5,477	6,765
					光 熱 水 費	469,775	電気使用料 260,565千円 水道使用料 50,324千円 ガス使用料 158,886千円	266,493	203,282
					燃 料 費	4,416	発電機燃料費 3,606千円 自動車燃料費他 810千円	618	3,798
					食 糧 費	741	諸会議賄料他	369	372

印刷製本費	10,108	事務、業務用諸用紙印刷		5,994	4,114
修繕費	295,331	施設・設備修繕	199,869千円	110,733	184,598
		器械備品修繕他	95,462千円		
保険料	36,404	産科医療補償制度	19,872千円	15,793	20,611
		病院賠償責任	14,800千円		
		火災保険料他	1,732千円		
賃借料	232,374	看護師等宿舍	37,152千円	104,359	128,015
		酸素濃縮器	28,477千円		
		送迎用タクシー	13,370千円		
		財務会計システム他	153,375千円		
通信運搬費	16,026	電話使用料	7,461千円	8,983	7,043
		郵便料他	8,565千円		
委託料	2,542,727	病院総合維持管理	421,315千円	1,302,062	1,240,665
		給食業務	332,209千円		
		医事業務	286,052千円		
		検体検査	272,545千円		
		再生滅菌物管理	173,215千円		
		購買物品管理	99,792千円		
		院内保育所運営	83,792千円		
		夜間応急診療業務他	873,807千円		

款 項	目	本年度予定額 千円	前年度予定額 千円	比較増減(△) 千円	節		説 明	施設別内訳	
					区 分	金 額 千円		青葉病院	海浜病院
								千円	千円
					諸 会 費	5,085	自治体病院協議会費他	2,788	2,297
					交 際 費	384		211	173
					貸倒引当金 繰 入 額	23,500	未収診療費等に係る引当金	13,772	9,728
					雑 費	81,109	下水道使用料 52,715千円 クレジット会社手数料他 28,394千円	51,348	29,761
	4 減価償却費	2,125,757	1,717,341	408,416				1,278,831	846,926
					建 物 減価償却費	995,005		817,339	177,666
					構 築 物 減価償却費	7,502		6,016	1,486
					器 械 備 品 減価償却費	680,458		387,111	293,347
					車 両 減価償却費	6,427		0	6,427
					リース資産 減価償却費	373,947		25,285	348,662
					その他有形 固定資産 減価償却費	19,338		0	19,338
					無 形 固定資産 減価償却費	43,080		43,080	0

5 資産減耗費	17,002	22,267	△ 5,265				14,001	3,001	
				たな卸資産 減耗費	2		1	1	
				固定資産 除却費	17,000		14,000	3,000	
6 研究研修費	110,660	105,197	5,463				63,327	47,333	
				研究材料費	515		265	250	
				謝 金	3,586		1,211	2,375	
				図 書 費	19,217		10,979	8,238	
				旅 費	31,608	研修調査旅費	20,212	11,396	
				研究雑費	55,734	研究研修会費	30,660	25,074	
2 医業外費用	460,876	530,040	△ 69,164				387,915	72,961	
	1 支払利息 及び企業債 取扱諸費	312,090	364,387	△ 52,297				291,487	20,603
					企業債利息	309,385		290,161	19,224
					長期借入金 利息	68		36	32
					一時借入金 利息	2,236		1,118	1,118
					リ ー ス 支払利息	401		172	229

款 項	目	本年度予定額	前年度予定額	比較増減(△)	節		説 明	施設別内訳	
					区 分	金 額		青葉病院	海浜病院
								千円	千円
		千円	千円	千円		千円		千円	千円
	2 長期前払 消費税勘 定却償	55,324	55,324	0	長期前払 消費税額 却償	55,324		55,324	0
	3 雑 損 失	79,462	88,639	△ 9,177	そ の 他 雑 損 失	79,462		31,104	48,358
	4 消費税及び 地方消費税	14,000	16,566	△ 2,566	消費税及び 地方消費税	14,000		10,000	4,000
	△ 繰延勘定 却償	-	5,124	△ 5,124	開発費償却	-		-	-
3 特別損失		521,394	519,379	2,015				247,268	274,126
	1 過年度損益 修正損	90,000	87,985	2,015	過年度損益 修正損	90,000	前年度診療報酬請求に係る減額査定分等	50,000	40,000
	2 そ の 他 特別損失	431,394	431,394	0	退職給付費	431,394	会計基準変更時の差異による退職給付引当金繰入額	197,268	234,126
4 予備費		2,000	2,000	0				1,000	1,000
	1 予備費	2,000	2,000	0	予備費	2,000		1,000	1,000
合 計		23,343,637	23,162,191	181,446				12,907,253	10,436,384

資本的収入及び支出

収 入

款 項	目	本年度予定額 千円	前年度予定額 千円	比較増減(△) 千円	節		説 明	施設別内訳	
					区 分	金 額 千円		青葉病院	海浜病院
								千円	千円
1 資本的収入		3,152,679	2,141,958	1,010,721				1,661,296	1,491,383
1 企業債		1,002,000	1,204,000	△ 202,000				374,000	628,000
	1 企業債	1,002,000	1,204,000	△ 202,000	建設改良 企業債	1,002,000	建設改良費等の財源に充てるための 企業債	374,000	628,000
2 出資金		1,205,443	937,954	267,489				783,535	421,908
	1 他会計 出資金	1,205,443	937,954	267,489	一般会計 出資金	1,205,443		783,535	421,908
3 借入金		945,236	0	945,236				503,761	441,475
	1 他会計 借入金	945,236	0	945,236	一般会計 借入金	945,236	建設改良費等の財源に充てるための 借入金	503,761	441,475
△ 固定資産 売却代金		-	2	△ 2				-	-
	△ 器械備品 売却代金	-	2	△ 2	器械備品 売却代金	-		-	-
△ 諸収入		-	2	△ 2				-	-
	△ 雑入	-	2	△ 2	雑入	-		-	-
合 計		3,152,679	2,141,958	1,010,721				1,661,296	1,491,383

支 出

款 項	目	本年度予定額	前年度予定額	比較増減(△)	節		説 明	施設別内訳	
					区 分	金 額		青葉病院	海浜病院
								千円	千円
1 資本的支出		千円 3,152,679	千円 3,217,232	千円 △ 64,553		千円		千円 1,661,296	千円 1,491,383
1 建設改良費		1,405,183	1,579,929	△ 174,746				393,400	1,011,783
	1 病院整備費	174,400	348,097	△ 173,697	病院整備費	174,400		0	174,400
	2 固定資産 購入費	829,208	858,199	△ 28,991	器械備品 購入費	829,208	医療機器等購入費	374,000	455,208
	3 リース資産 購入費	401,575	373,633	27,942	リース資産 購入費	401,575	ファイナンス・リース取引に係る支払 リース料	19,400	382,175
2 企業債 償還金		1,689,296	1,563,503	125,793				1,235,776	453,520
	1 企業債 償還金	1,689,296	1,563,503	125,793	建設改良 企業債 元金償還金	1,689,296		1,235,776	453,520
3 投 資		58,200	73,800	△ 15,600				32,120	26,080
	1 長期貸付金	58,200	73,800	△ 15,600	修学資金 貸付金	58,200	修学資金貸与金	32,120	26,080
合 計		3,152,679	3,217,232	△ 64,553				1,661,296	1,491,383